

## 01

### 新型コロナウイルス感染対策

鈴鹿市営住宅を訪問



日本のメディアや行政からの情報の入手が少ない在住外国人への情報伝達は、コロナ禍において、大きな課題として顕在化しました。

入居者へ直接資料を手渡し



愛伝舎では新型コロナウイルスの感染拡大防止の取り組みとして、SNSによる情報配信、ブラジル人学校や外国人が運営する保育園での啓発セミナーの実施、ブラジルの食材を取り扱うスーパーマーケットでのチラシ配り、市内にある市営住宅8団地の日系人宅の全戸訪問を行いました。

動画を作成し感染拡大予防とワクチンの情報を広めた



外国人コミュニティで感染が拡大する中、生活環境、就労への影響による不安な様子が伝わってきました。

名古屋出入国在留管理局、三重県、鈴鹿市、亀山市など行政と情報を共有して迅速な活動に取り組みました。



新型コロナウイルスの感染拡大防止とワクチン接種の予約方法や集団接種の日程などの情報をポルトガル語とスペイン語で作成



## 02

### 外国人家庭支援 三重県児童相談所事業

2017年と2019年に三重県で虐待による外国籍児童の死亡事件が発生しました。外国人住民への児童虐待防止啓発に向けた取組みをより一層強化するため、外国人家庭への支援として通訳者の派遣やSNS等を利用した8言語による児童虐待防止に向けた情報配信を行いました。また、ブラジルの食材を扱うスーパーやブラジル人主催のイベントでチラシを配布しました。それに加え、近年増えつつあるベトナム人のパパたちとの子育て懇談会も実施し、日本での出産や子育ての相談や、日本での子育ての情報を伝えました。

ベトナム人パパとの懇談会



スーパーでのチラシ配り



8言語に翻訳し配信



## 03

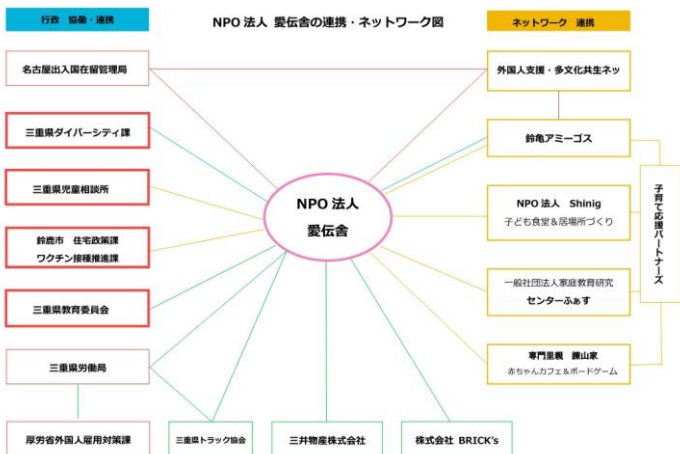
### 日本語オンライン講座

中部圏地域創造ファンド・休眠預金等活用制度の助成金を受託し、日本語オンライン講座を行いました。オンラインによる授業は、自宅にいながら気軽に学べるため、夜勤や残業で忙しい人たちも継続して学びやすいと好評を得ています。日本語の学習者との関係を築くことが大変重要であると考え、日本語学習だけでなく、就労、子どもの教育、住居探し、新型コロナウイルス感染の相談を、多岐にわたる生活面での支援を実施しました。学習者との関係が築けたことで、愛伝舎の活動に積極的に参加してくれるようになり、共生社会づくりのプレーヤーとして関わってくれる人たちが育っています。日本語学習+就労+生活支援という連携が大事だと感じています。

日本語オンライン講座の様子



社労士を招いてキャリアガイダンス講座を実施



2021年もコロナ禍の中、様々な活動の機会をいただきました。近年、力を入れているのは連携、ネットワークの構築です。就労・教育・子育て・住居・健康(心と体)など、日本で暮らしていく上で様々な場面での支援を行っています。愛伝舎の活動は複数のアプローチと視点が必要になります。そのため、行政に対して縦割りの壁を越えて課題の共有や提言をし、他の市民団体との連携も進めています。

2022年もネットワークの構築を意識して、共有と連携による展開に取り組みます。今度ともよろしく願いいたします。



Thank you

## 派遣雇用から正規雇用へ

コロナ禍において、外国人の就労も不安定となりました。リーマンショック時とは違い、多くの定住外国人が帰国ではなく、日本での定住を希望しています。長期定住を希望する外国人には不安定な雇用でなく、正規雇用、直接雇用で働いてもらえるよう就労支援に取り組んでいます。地元の企業から、日本語が話せる人なら採用したいという話が寄せられ、特に人手が不足している運送業、建設業の企業への就労支援を進めました。

今年度は外国人向けの会社説明会を3度実施し、その結果、鈴鹿市の運送会社に3名内定が決まりました。就労後も引き続き支援を続けていきます。就労支援としては、日本語学習以外に働き方による、年収・社会保障の違いや制度を含めた社会への理解を促す必要性を感じています。

左 履歴書の書き方を指導  
右 通訳同席で企業と面接



面接の様子



## 外国人生徒へのキャリア教育

三重県では、日本語指導が必要な生徒の高校進学率は約97%で、全国的に見ても高い水準にあります。地方では、若年層の人口流出が大きな問題となっていますが、外国籍の若い人材に地域の担い手として活躍してもらえるようキャリアサポート事業を行っています。

この事業では生徒だけでなく、保護者も正規雇用と非正規雇用の違い(年収・生涯賃金・社会保障)について理解できておらず、将来設計ができていない人がいることが分かりました。また正規雇用には日本語能力以外に、社会性や適応力が求められますが、そのような能力が身につけておらず、正規雇用で働く機会を得られない人も少なくないということも分かってきました。

また、三井物産株式会社の社会貢献事業として、キャリア教育動画を作成し、国内のブラジル人学校の生徒に向けてのキャリア教育にも取り組んでいます。

高校生へキャリアセミナー



ブラジル人学校でのセミナー



## 仲良くつながる わたしたちの「まち」

赤ちゃんカフェの様子



居場所づくり事業で  
みかん狩りを実施



まんぷく大作戦の様子



私たちは、地域での繋がりを深めることに取り組んできました。不登校の子どもや保護者の居場所づくり、乳幼児のママたちの“くつろげる場”づくりを、休眠口座の支援事業で行い、他のNPOと連携しながら仲良く安心して暮らせる私たちの「まち」づくりを進めています。

年末にはひとり親家庭へのクリスマスプレゼントとして鈴鹿サーキットのレストランで「まんぷく大作戦!」を行い、大きな家族のクリスマスパーティーを楽しみました。楽しいこと、美味しいものは大勢で共有することで、楽しさは倍増すると信じて、私たちの「まち」で人が繋がり合う安心感を“形”にしていきたいと思っています。これから「まんぷく大作戦」は更に広げていきたいと願っています。「まんぷくチーム」の参加者を募集しています。

## 外国人支援・多文化共生ネット

報告会の様子



名古屋入管にて



外多ネット  
ホームページ

外国人支援・多文化共生ネット(がいたネット)は、2021年3月に名古屋出入国在留管理局において、報告会を行いました。加盟団体が活動報告と提言を行い、名古屋入管、入管庁在留支援課・政策課の方々に聞いていただきました。

また、2020年度トヨタ財団事業を受託し、「妊娠期から乳幼児育児施設および外国人保護者の受け入れ状況の調査研究と啓発活動による安心して出産・子育てできる社会づくり」事業を行っています。がいたネットの加盟団体のうち7団体が参加、東海3県の14の地域において調査を行っています。日本の少子化は加速していますが、外国にルーツのある子どもの出生数は増加しており、妊娠期から就学前の外国人の子育て状況を調査することで、支援につなげていきます。



HOME PAGE



NPO法人 愛伝舎

〒510-0211

三重県鈴鹿市東旭が丘3-5-3 メロディハイツII 102

✉ sakamoto@aidensha.org ☎ 080-3667-5129

通訳・翻訳対応言語 英語、ポルトガル語、中国語、スペイン語、タガログ語、ベトナム語

愛伝舎への応援をお願いします

ゆうちょ銀行 店名 ニ二八(読み ニニハチ) 店番 228 普通預金 口座番号 0891497

東海労働金庫 鈴鹿支店 普通預金 口座番号 4471031